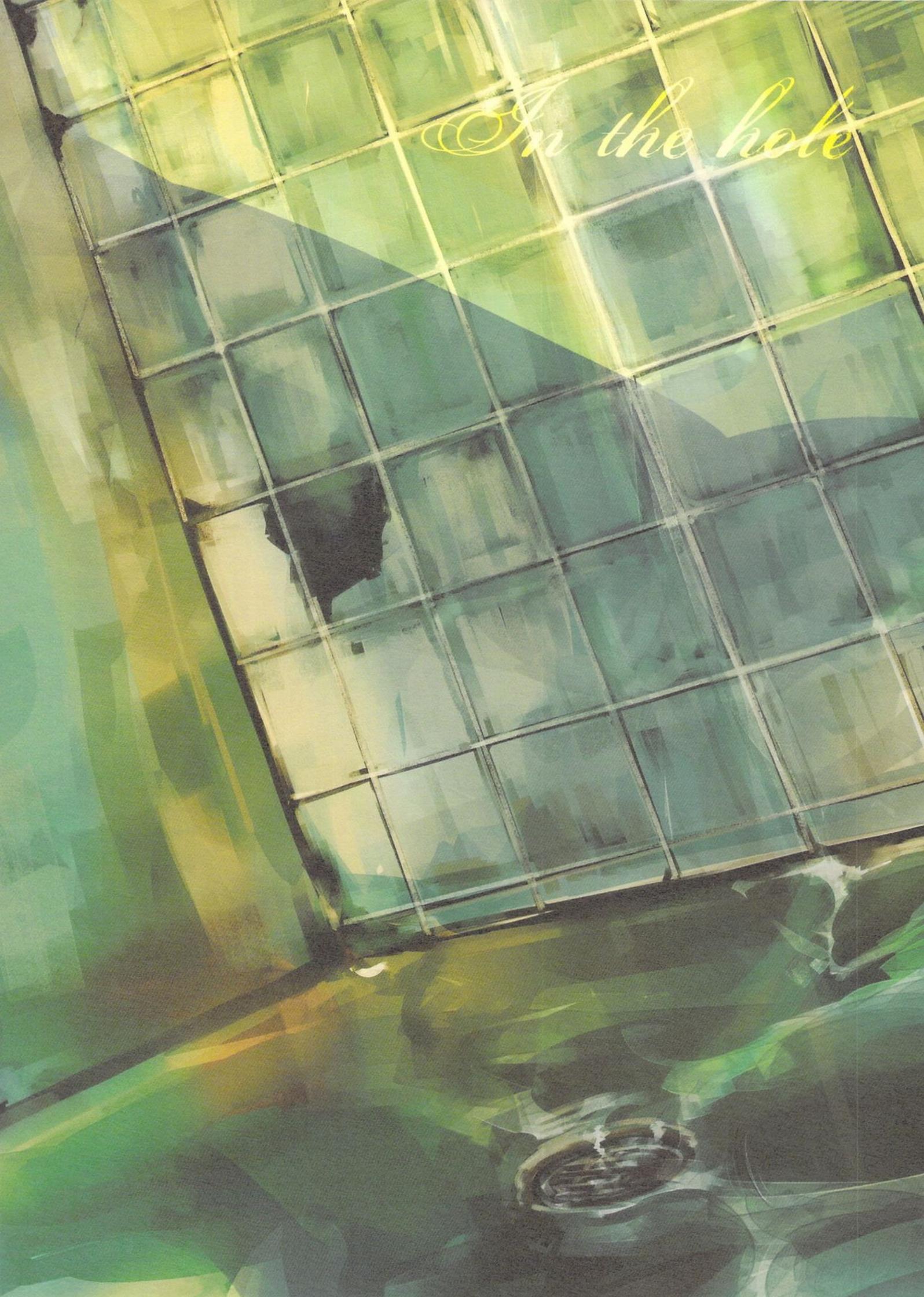


R18

イン・ザ・ホール

In the hole



この本は個人による非公式の二次創作物です。原作品には一切関係ありません。
本作には性描写が含まれます。18歳未満の方の閲覧を禁じます。
ネットオークションへの出品等、同好の趣味以外の方の目に触れる行為も御遠慮下さい。

*This book is an informal creation by the individual. This doesn't relate to the original story.
This book has sex depiction. The inspection of the people of less than 18 years old is forbidden.
Please refrain from showing person no understanding in this content, do not exhibit to the net auction.*

No.21

Takaol/Midorima

Shutoku 10*6



In the hole
April 2015

Vo. 21 Psyche
delic@sonic.o.info

<http://7th.xii.int.in/7.html>

イン・ザ・ホール





何の話？

今まで抜いたの
ネタ競つてんの

学年の
女子で？

んだそれ
頭悪い

中坊で
終わらしとけよ

っせお前
どうよ



クッソ
しょーもねー
話してんなあ

あーあー
俺多分
トップだわ

賢者に
戻ったとき
反動ばねえ
けど

どこまで
飛べっか
挑戦して
みたくてよ

まじかー
挑戦者

あー俺
ブー子で
抜いたこと
あるわ



緑間



運動部部室棟横に
古びたシャワー室がある

微臭く薄暗い
コンクリートの壁の一角には
穴があいていて

ペンキで塗りつぶされてはいるが
下品な落書きの跡が残っている

誰も使いたがらなかったが
緑間は
汗臭いまま帰るのが厭だと
そこをよく利用していた

何だ今日の
不抜けたパスは





へーへー
おっしやる通り

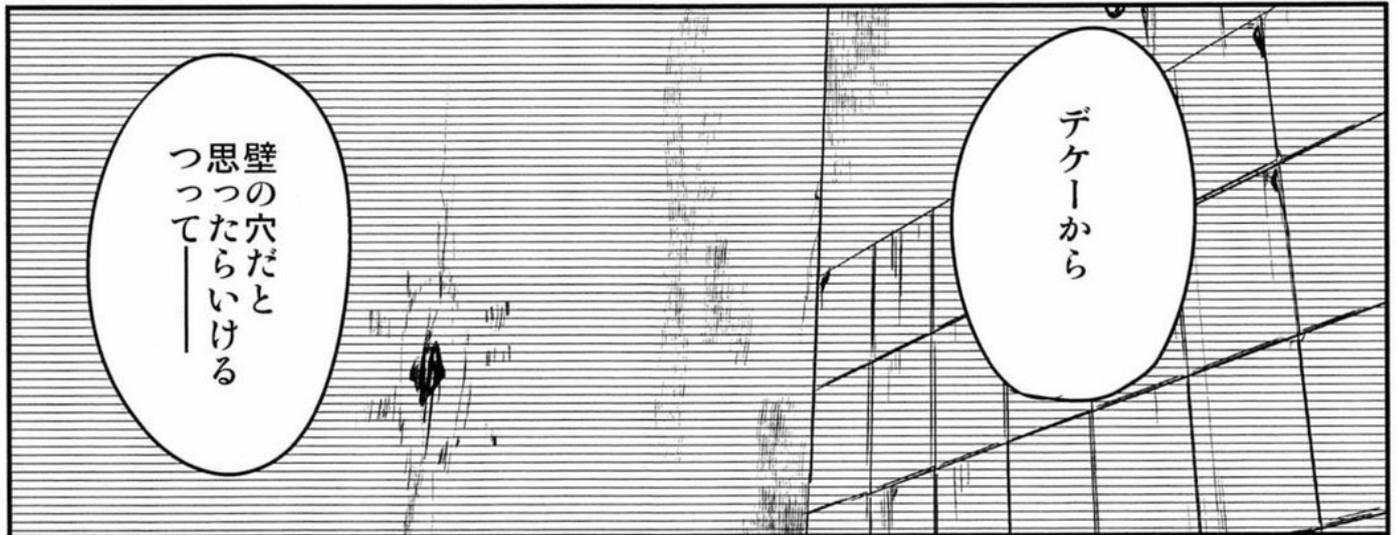


あーごめん
他のことに
気を取られたっ
つか：

だからお前は
ダメなのだよ

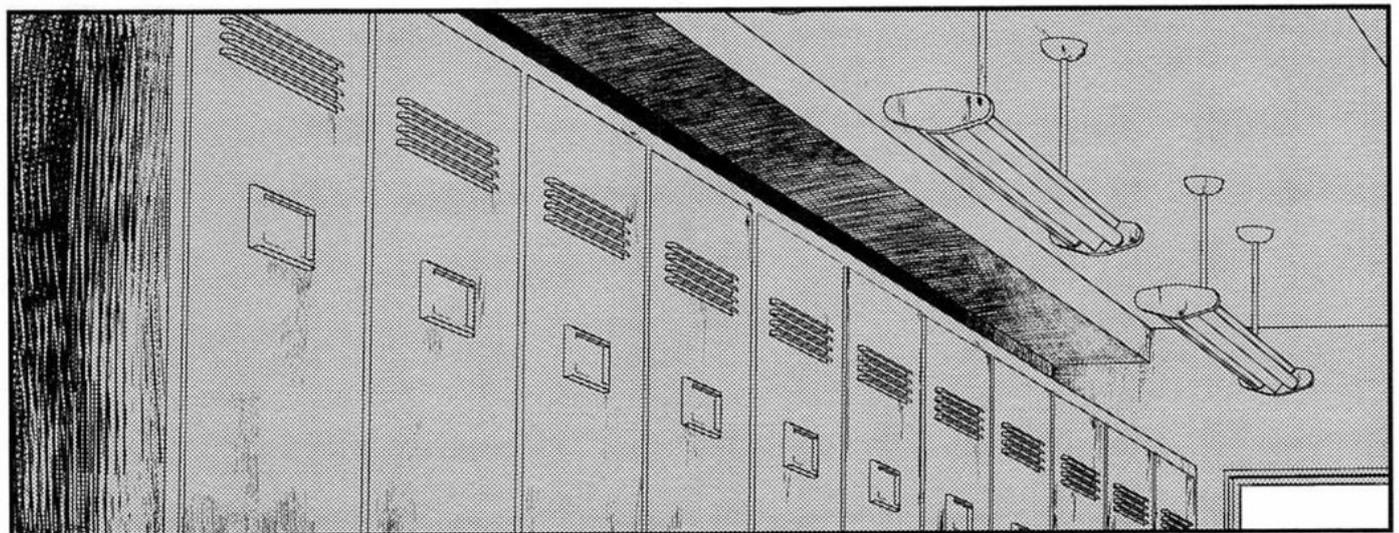
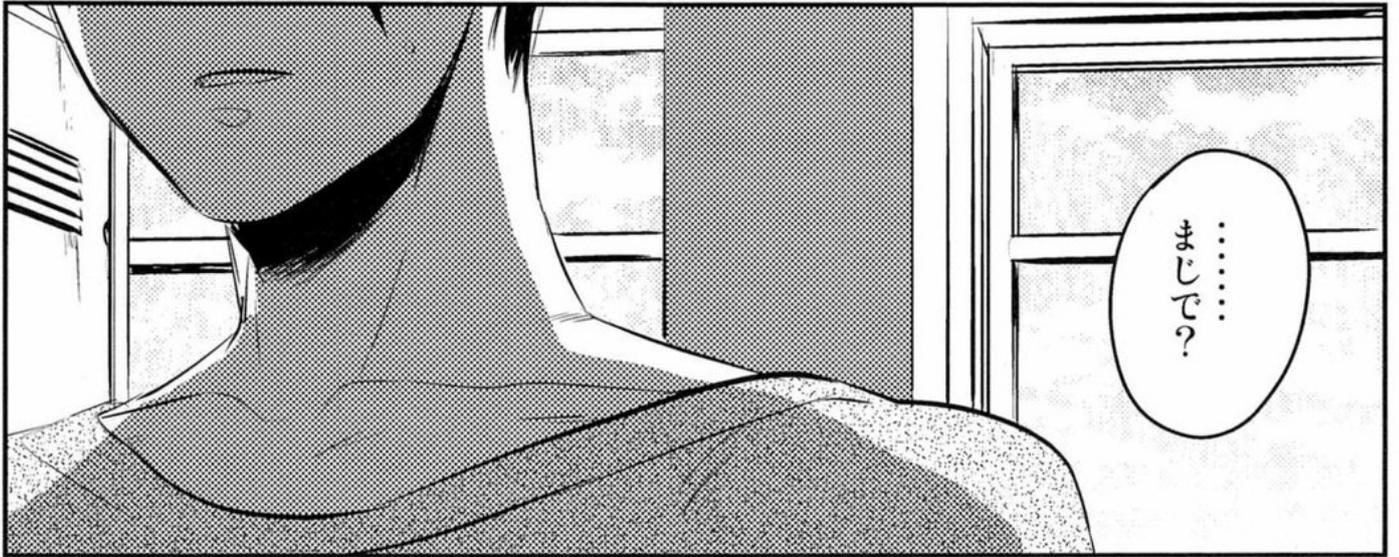


クラスのやつがさ

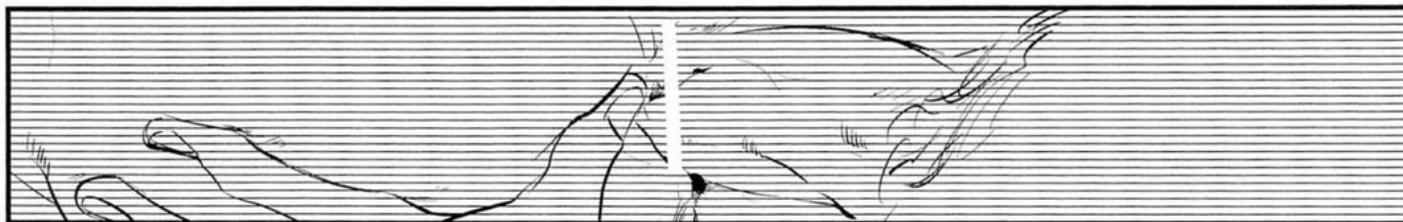














恐ろしい程
冷めた

気持ち悪...

この時はもう二度と
することはないと
思っていた



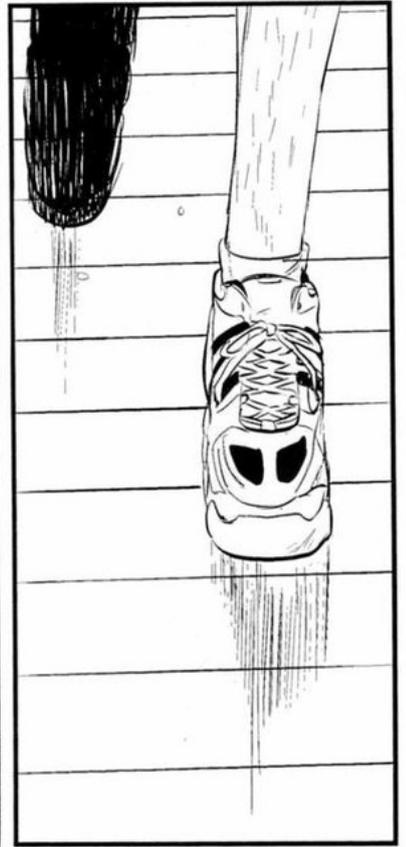








昨日よりは



もーちよっと



思う

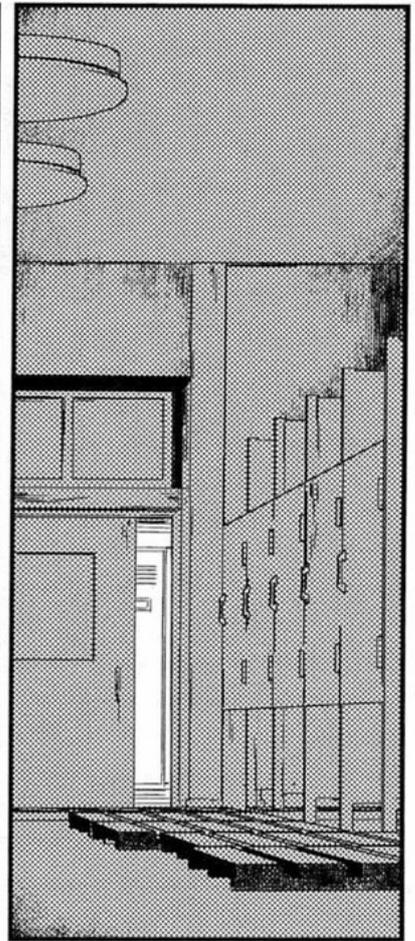
上手くできると

嫌がれよ



頼むから

ダメ?











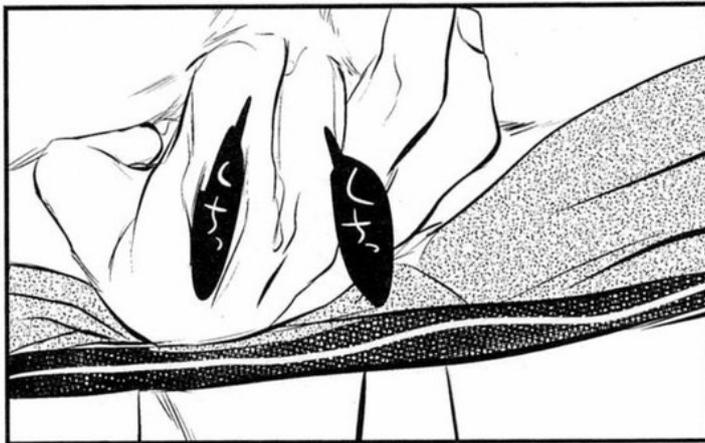
以来
真ちゃんは
壁の穴になった



するの大体
居残り練習後
場所は
シャワールームの
脱衣所
本当に
誰も来なかった



全然
イかない
くせにさい





どっちでもいい
さっさと済ませろ



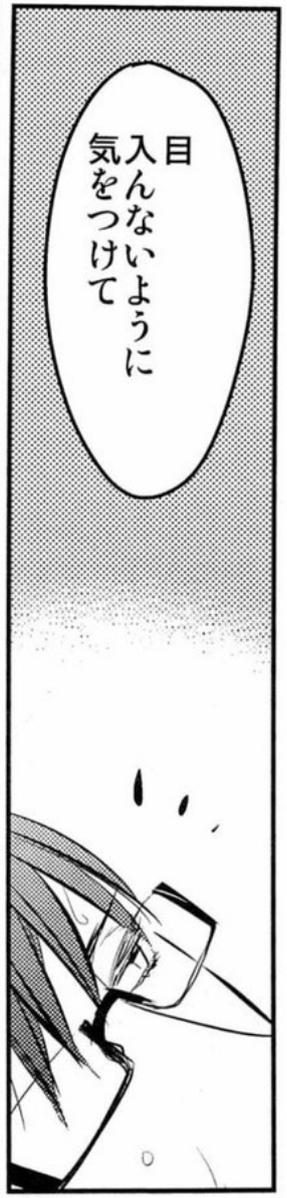
ん



反応だけは
すんだな

突っ込まれん
のがいいの？
それとも
見られて？





目
入らないように
気をつけて





楽しいか？



全然

少しも
よさそうじゃないのが
救いだった



ダチの顔も
相棒の顔も
恐ろしいぐらい
簡単に切り離すことができた
罪悪感もなかった

ただ
ことが終わったあとの
気分だけは
いつまでも最悪だった



緑間が

どうして自分を

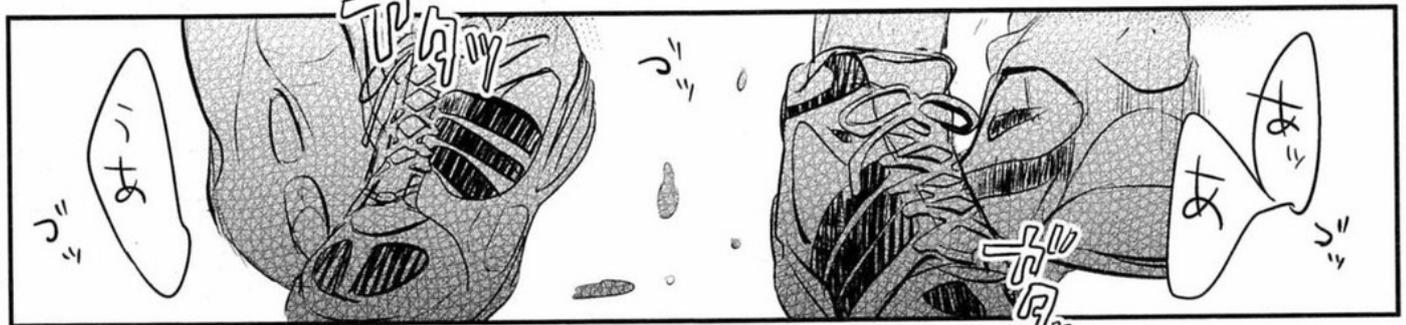
拒まないのか

理由も訊けないまま

それを知るのが怖かった



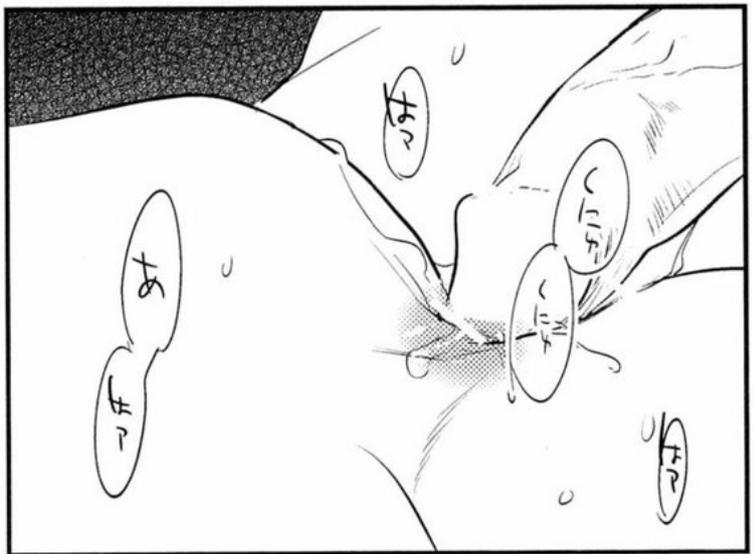
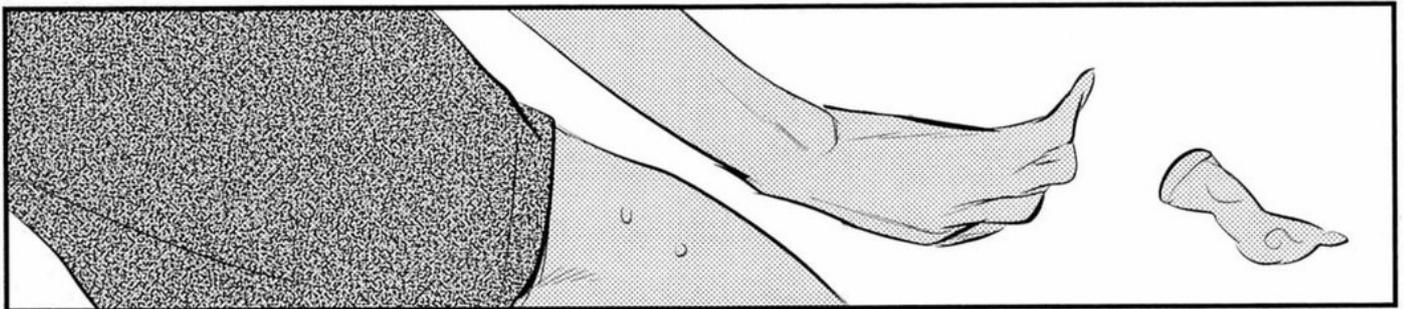
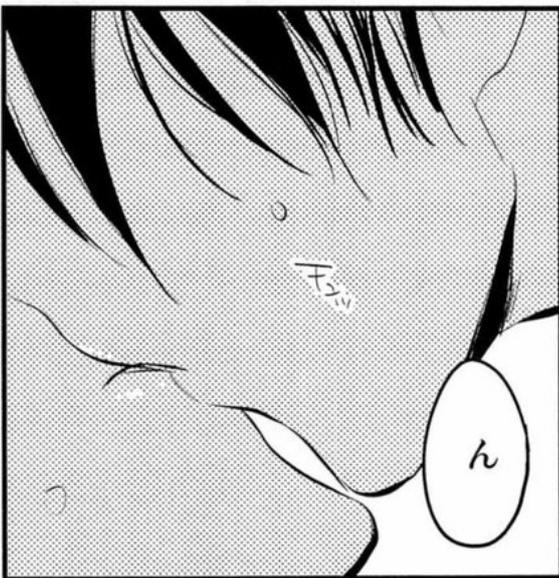


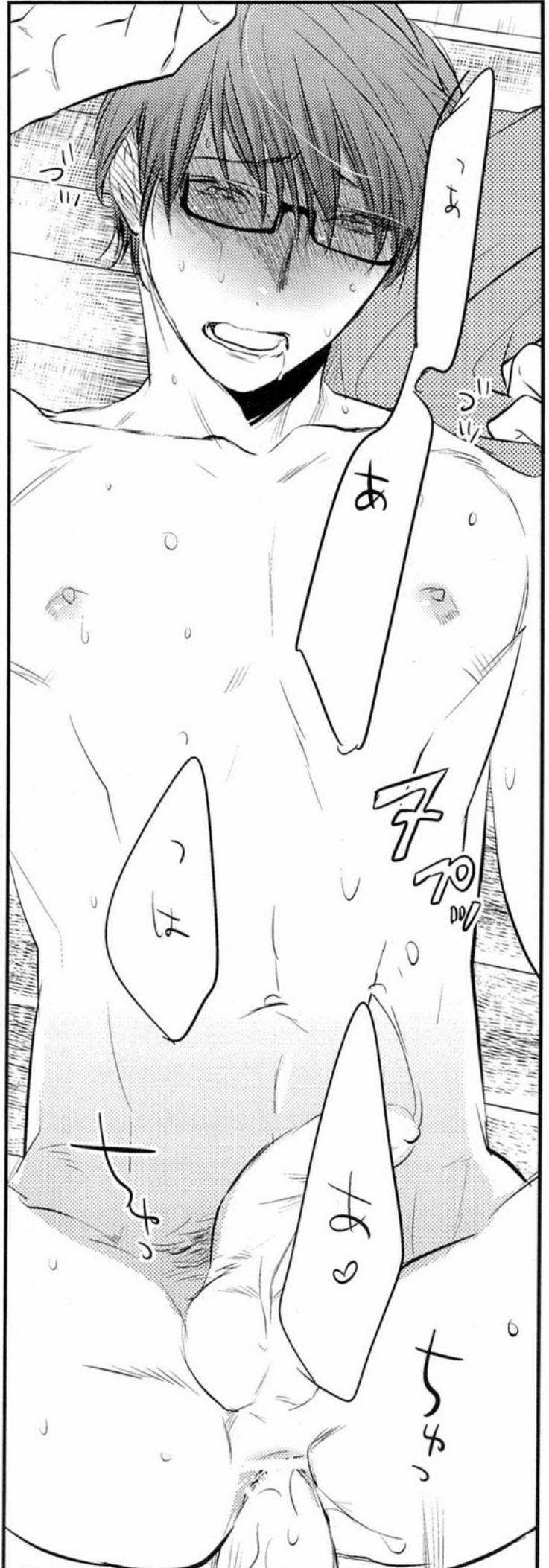
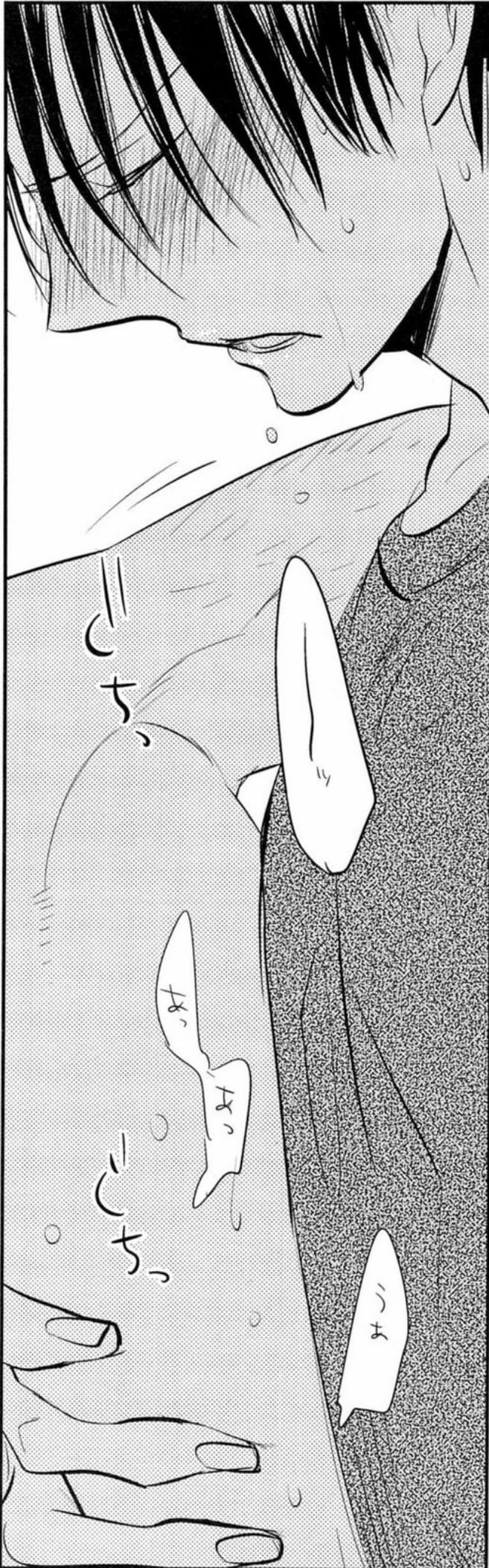




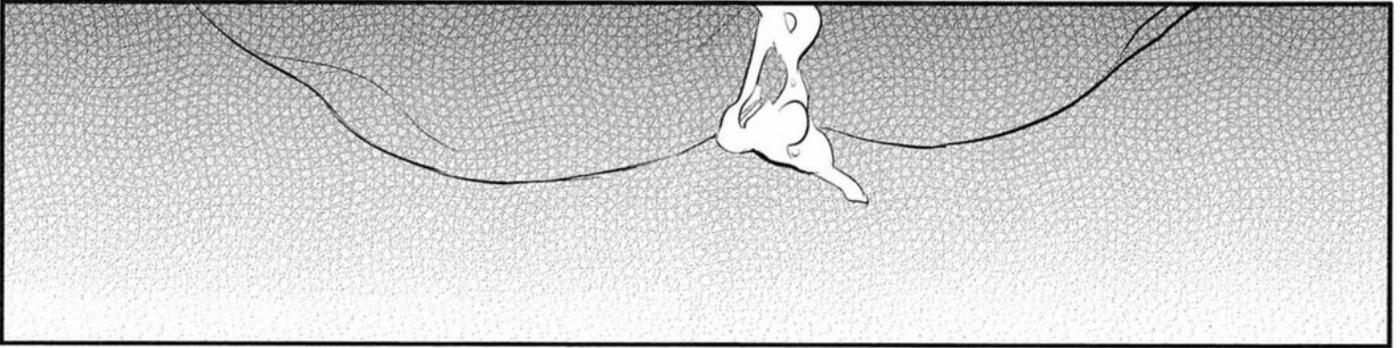


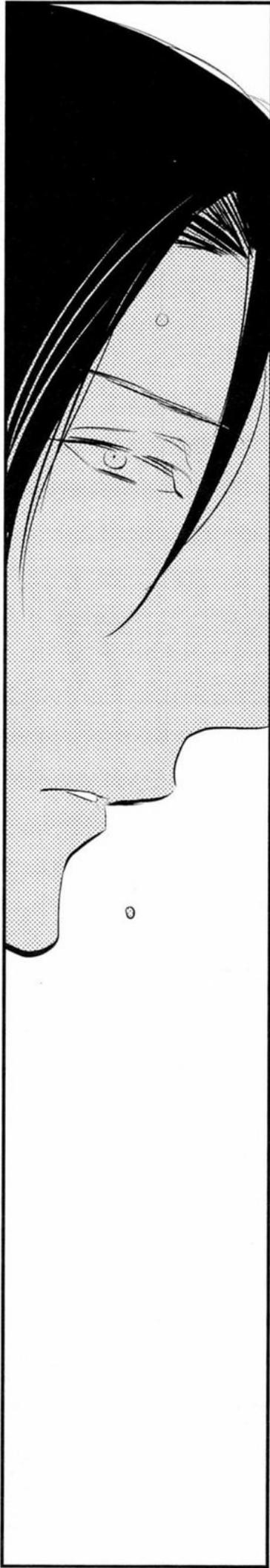


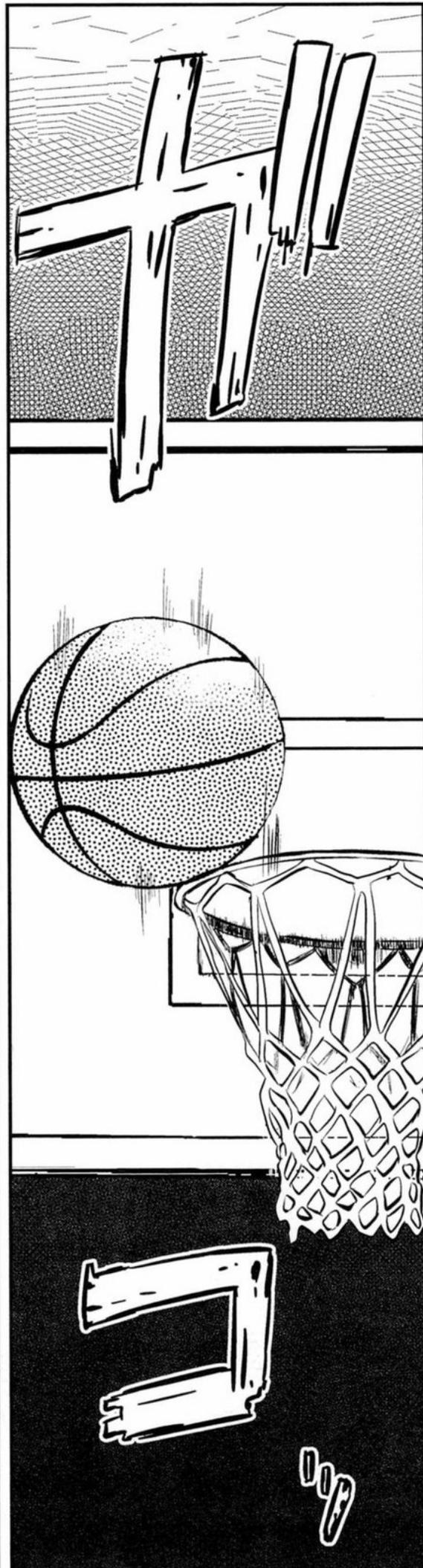














ちよ!
真ちゃん!

緑間!!



どしたんだよ

今日の占いは
蟹座最下位

ただそれだけだ



嘘つけ
最下位じゃ
なかったぞ

ラッキー
アイテムはよ
補正してんだろ?

それでも
悪いことに
かわりない

忘れたのだよ

Tシャツだろ
今着てんじゃ
ねえか

さつきから
嘘ばっか



オレのせいかな?

.....



思い上がるな
高尾

今日のオレは
運勢最悪
ただそれだけ
なのだよ

運が悪い程度で
外すような
練習は
してねえだろ



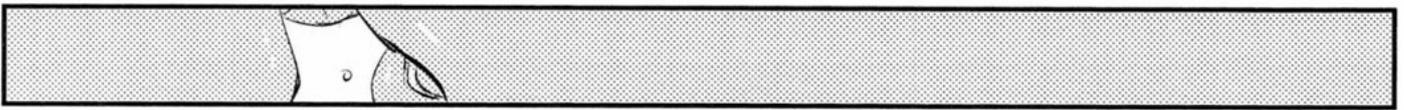
やっぱ
オレのせい
なんじゃない



じゃあ!



違うと言っている!!!



ちよつと
マジ鏡見ろって



何だよ
その顔よ











ちよつと
言い合ひして
うちにもつれて
転んだって
いうか



そんな風には
見えなかつたがな

ふざけて
変な感じに
なつただけ
すよ

いつもの
オレが緑間
からかつて
た

いつもの
ノリで



そうか

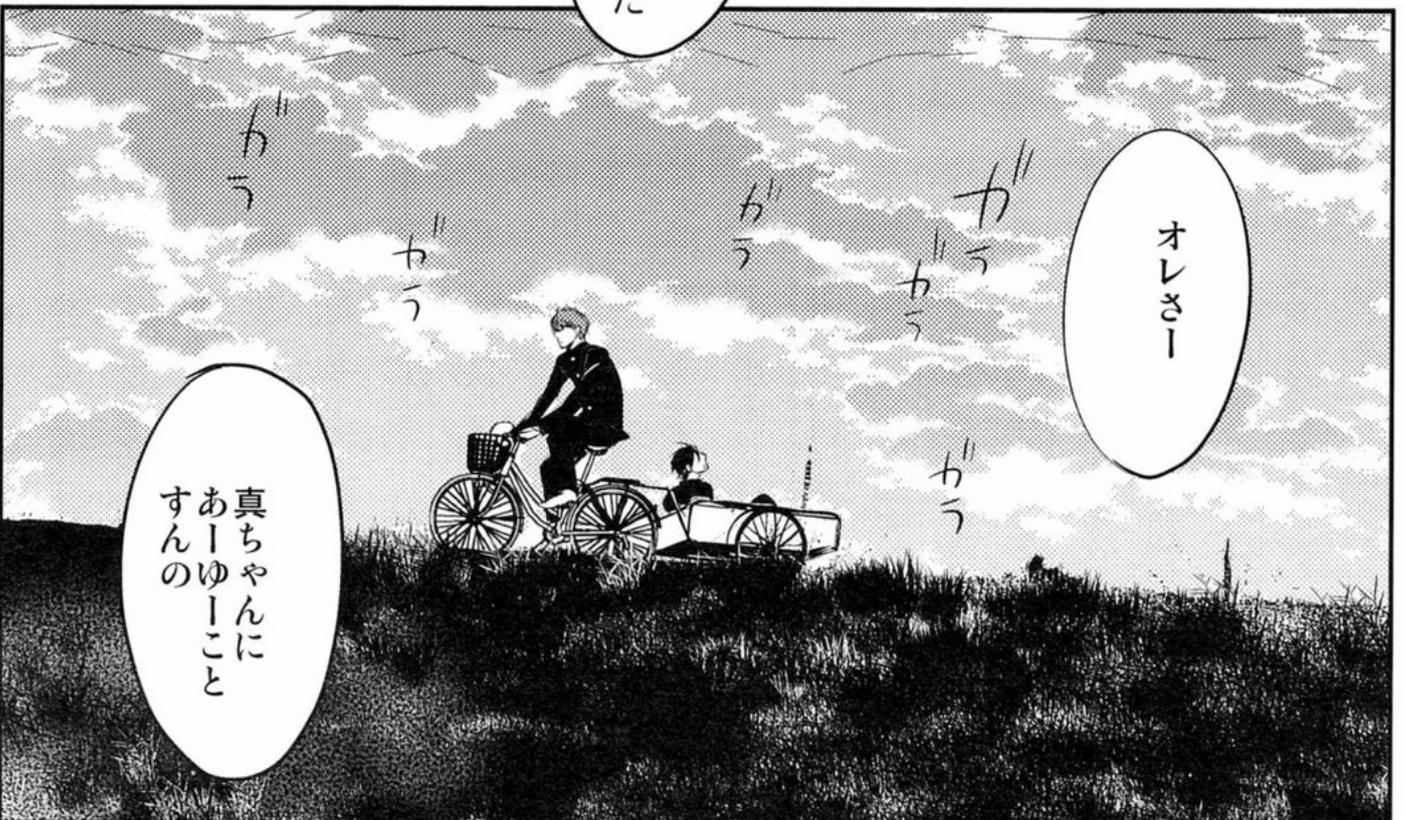
わかつて
いるなら
いい

けどな
高尾



もー二度と
しません

二度と

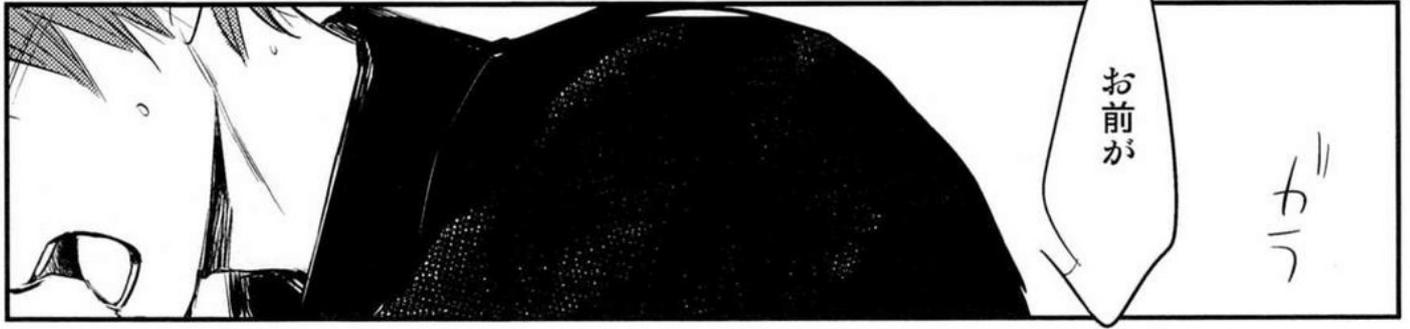




かう

もー
やめるわ

かう



お前が

かう



お前が
オレの事を

かう

勝手に
決めるな!!

真つ黒な
背中が
沈んで見える

かう



ぐちゃぐちゃに
してえなあ

よがらせて
泣かせて
絶り付かせて

ひびいても
つぶしても

つぶしても

俺にはまだ
穴に見えてる







珍しいなあ
マー坊

お前から
誘いがあるとかよ



すまん
急に



なあ
例えぼだが

娘が
抱き合ってる
現場を見たら
お前どうする？



何か
あったのか？

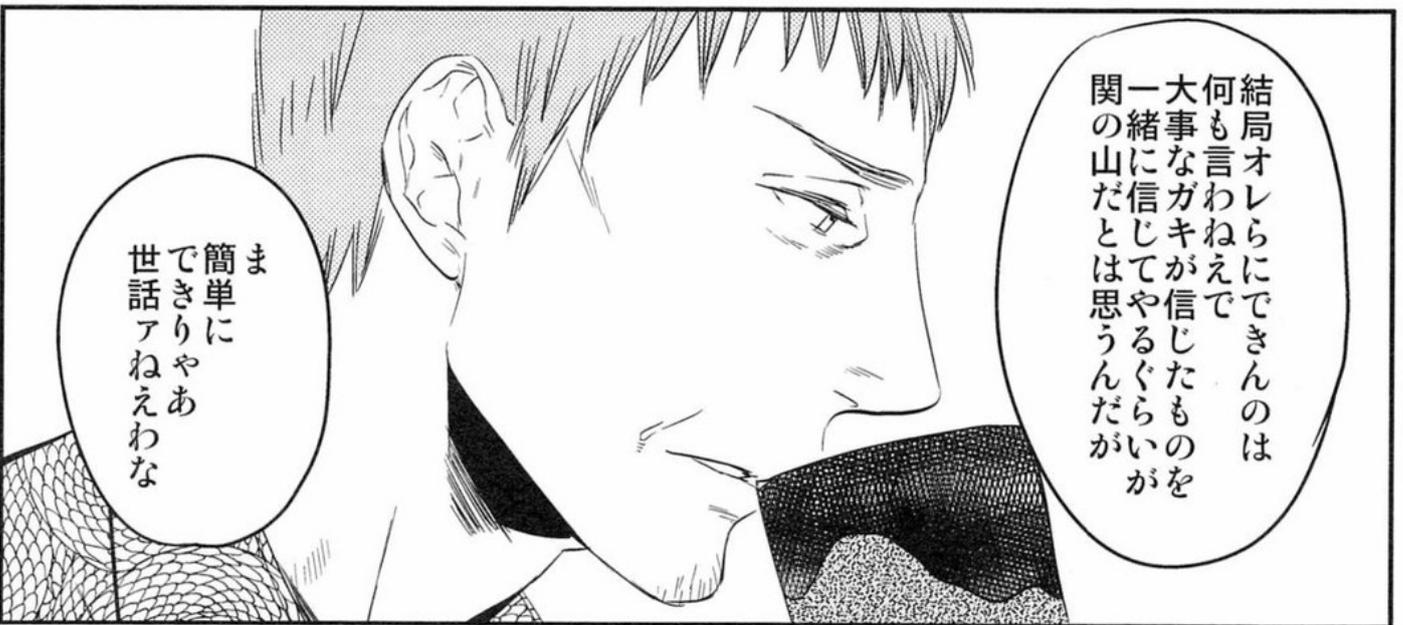
ん
！



トラお前
娘がいたな

おー
見るかオレの
可愛いリコを

いやい







ふざけている
つもりは
ありません

触れられて
嫌な気持ちなんて
全くなかった



!



オレは
高尾が
好きなので
す



自分のことも
充分理解しています

でも



そうだとっても
あまり
感心はできないな

しかも校内の
人目に触れる場所
で
やることじゃない

うちの部
でお前は

軽率でした
反省しています



オレはまだ
自分の尽くせる人事を
尽くしきれれていません



だから
やめろなんて
言わないでください



確かに
何も言えることなんて
ひとつもない



それでも
オレは自分の仕事を
するだけだ

バッドエンドぽいんですが、私のなかでは3日後ぐらいに納得がいかないのだよ!と真ちゃんの持ち前のスーパーメンタルにより危機を脱出し、殴り合いの末ハッピーエンドと思っているのでバッドエンドではありません。ただ高緑ちゃんの末永い幸せのなかでのうまくいかない時期ってあってもいいよね!と思ってそこが描きたかっただけなのです。劣情が友情と理性を凌駕して道を踏み外す時期があってもいいじゃない…それで戻ってこれるのが若さであり高緑です!幸せになれよちくしょ~!高緑ちゃんは永遠なのだよ!読んで下さってありがとうございました!

イン・ザ・ホール

2013年4月28日発行

表紙印刷 グラフィック

本文印刷・製本 日光企画

No. 21/彩景

delic@sonico.info

pixiv 1574458

<http://7th.xii.jp/in/7.html>